

# 發 言 通 告 書

令和 7 年 12 月 2 日

# 松山市議會議長 原俊司 殿

## 松山市議會議員 小崎愛子

次のとおり通告します。

発言順位	26	受領日時	12月2日	午前・午後	11時50分	1枚中	1枚目
質問等の方式	一問一答方式	・	一括方式	発言時間	約30分		
答弁を求める者	・市長 ・農業委員会会长	・教育長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者			

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	医療・福祉について	(1)重層的支援体制整備事業について ①寄せられた相談の内容と件数について問う。 ②事業の周知・啓発など、今後の取組について問う。 (2)マイナ保険証について ①本市におけるマイナンバーカードの直近の保有数と保有率及び國民健康保険加入者と後期高齢者医療制度の加入者それぞれのマイナ保険証の登録者数と登録率を問う。 ②従来の健康保険証を復活させることや、当面の間、全員に資格確認書を自動で交付することが必要と考えるが、所見を問う。
2	要介護者、障がい者に実効性のある個別避難計画について	(1)現時点における個別避難計画の作成に係る進捗状況を問う。 また、計画作成時に、防災訓練などについてはどの程度周知できているのか。 (2)今後、個別避難計画を作成するに当たっての課題について問う。
3	学校給食の無償化について	(1)無償化の対象を第3子以降とした場合、小学校のみとした場合、中学校のみとした場合、小・中学校とした場合の予算規模を問う。 (2)国の施策により、今後小学校のみ学校給食が無償化された場合に、それに加えて本市独自で中学校の学校給食の無償化に取り組む考えはあるのか問う。